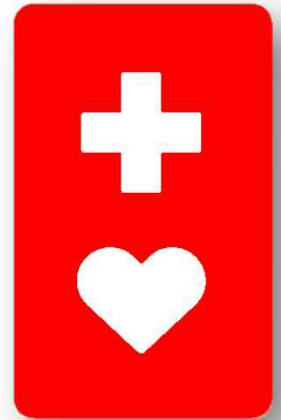


# 助け合いのしるし、ヘルプマーク

「+」マークは「助けを必要としている」という意味  
ハートマークは「助ける気持ち」を意味しています。

合わせて『温かい気持ちをたしていく』  
という意味になるのでしょうか。

**どんな病気や困難を抱えているのかはあえて表示せず  
「困難があります」と周囲に知らせることで  
配慮や助けが得やすくなるように  
との思いが込められています。**



「難病の人」、「うつ病の人」、「妊娠初期の人」、「抗がん剤治療中の人」、「体にカテーテルや心臓ペースメーカーを入れている人」、「内部障がいの人」、「病気やケガの後遺症などで、機能障がいがあり長期的なリハビリが必要な人」、「義足や義手、人工関節を使っている人」、「公共交通機関での移動を余儀なくされる人」など、お元気そうに見えても、外見からは分からないものです。

**このような「心身に何らかの困りごとがある」という事を  
周りの人にそれとなく伝えられるのがヘルプマークです。**



ヘルプマークは、2017年にJIS化されたことで多様な活用ができるようになり、全国に広がっています。

**ヘルプマークが広がることは、困っている人をみんなで助け合う社会を実現することにつながるのです。**

【ヘルプマークを用いた「ヘルプカード」のお問い合わせ先】  
市役所 介護福祉課 ☎ 82-3675 / IP☎ 88-9088